

令和2年第8回定例会一般質問通告事項

12 月 9 日	岡村 隆 議員（公明党・木曜会）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 脱炭素社会への取り組みについて</p> <p>(1) 「グリーンスローモビリティ」(以下「グリスロ」といいます。)の実証実験と今後について</p> <p>ア 実証実験の目的としてまず「市街地の渋滞緩和」が掲げられているが、「渋滞緩和」の趣旨は</p> <p>イ 同様に目的として「ラストワンマイルの移動手段」とあるが、「ラストワンマイル」の趣旨は</p> <p>ウ 実証実験後のルート設定は</p> <p>エ 「ゼロカーボンシティ」の趣旨から、将来的には現在のバスが電気自動車になり、そのルート中にある商業施設や病院からさらにグリスロで自宅まで移動する、というイメージとなるか</p> <p>(2) 実証実験が始まるキックボードの事業化の構想と実証実験の目的はどのようなものか</p> <p>2 学校の防災について</p> <p>昨年12月議会におきまして、長江・久保・土堂の3小学校について、ヘルメットが配布されたと、教育長より答弁があったが</p> <p>(1) どのようなタイプのものを、どういった場所に配置されているのか</p> <p>(2) ヘルメットの他に防災頭巾という選択肢もあったと思うが、検討はしたか。どういう判断でヘルメットに決定されたか</p> <p>(3) この一年間のヘルメットを使用している訓練状況は如何か</p> <p>(4) その他の学校について、今後の配備計画は如何か</p> <p>(5) 各学校において注目すべき取り組み事例は</p> <p>3 DV（デートDV）根絶に向けて</p> <p>尾道市男女共同参画基本計画に新規事業として掲げられている3つの施策について</p> <p>(1) 「人権擁護委員と連携し、中・高校生に対してデートDVについての人権教室を実施し、予防啓発を行います。」との新規施策について</p> <p>ア 昨年度実施された、御調高校と瀬戸田高校でデートDVについての人権教室について、その内容、生徒の反応、効果は如何か</p>	

<p>12 月</p>	<ul style="list-style-type: none"> イ 今後小学校、中学校、高校、大学まで含めてどの学年からどの学年の範囲でこのような教育が必要と考えているか。また、それをふまえて今後の実施計画は如何か ウ 小中学校における携帯電話の取り扱い、指導内容についてはどのようになっているか <p>(2) 「DV被害者に対し、一時避難先として市営住宅を提供します。(原則6か月、最長1年間)」との新規施策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ア この制度を利用する場合の入居条件、手続等に関し、通常の入居の場合と比べどのような配慮がされているか。またこの制度を利用する場合、入居の際保証人は必要か イ 暴力から逃れてきた方に対して、具体的な支援の内容は如何か <p>(3) 「県、警察、民間支援団体、医療機関等の関係機関と情報を共有し、広域的な連携を図り、DVに対応します。」との新規施策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 現段階での進捗内容は如何か イ 民間支援団体、医療機関とは具体的にはどこか
<p>9 日</p>	<p>4 コロナ禍での就職状況などについて 尾道市立大学について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 尾道市内の企業からの求人状況は、昨年と比べて如何か (2) 来春卒業予定者の内定状況は昨年と比べて如何か (3) 卒業後に尾道の企業に就職を希望する学生を増やすために、これまでどのような取り組みをし、また今後の計画は如何か (4) 尾道からの人口流出を防ぐ、という視点から、学生が尾道に対してどのような想いを持っているかを知り政策立案の参考にするため、ミーティングの場をもちたり、アンケートを実施するといったアプローチを試みては如何か